



今の特集

芸術の宝庫 イタリア

永遠の都ローマ、水の都ベネチア、花の都フィレンツェ・・・
フィレンツェにはフィオーレ(花)という言葉が隠されています。その名のとおりフィレンツェは15世紀に音楽、絵画、文学・・・と数々の芸術の花を咲かせました。美術といえばボッティチェリ、レオナルド・ダ・ビンチ、ミケランジェロ、音楽ではオペラを生み出したモンテヴェルディ、19世紀から20世紀にかけて大活躍したロッシーニ、ヴェルディ、プッチーニ・・・

イタリアに5年間留学経験のある五十嵐郊美さん(長岡市在住の音楽家、イタリアンレストラン経営)に、イタリアの音楽や生活についてお話をお聞きしました。

.....

自然と歌いたくなるイタリア

「石でできた教会や床が大理石の家の中では、とにかくよく音が響くんです。だから、歌っていてとても気持ちがいい。教会の中でよくレッスンが行われていたが、レッスンに疲れて1歩外に出ると、そこには澄んだ空気の中に、美しい緑、色とりどりの小花があり、真っ青な空が広がっていて、それだけで自然と歌いたくなります。レッスンの疲れが吹っ飛び、つい口ずさみたくなり、自然に口から音楽がでてくるんです。」

音楽と生活が密接している街

「街を歩いていると、学生が練習しているピアノや弦の音、歌声が聞こえてきます。誰も、その聞こえてくる音に対して文句を言う人はいません。若者を育てようという気持ちがあるのかもしれないね。
イタリアでは、教会でよくコンサートが行われていたが、仲のいいご夫妻がちょっとお洒落をしてお散歩がてらコンサートにでかけているのをよく見かけました。クラシック音楽というものが、決して特別なものではなく、自然に受け入れられている、生活に根ざしている、そんな気がしました。」

観客が歌手を育てる

「イタリアの演奏会で本番がうまくいかないと、ものすごく野次が飛んできます。その反対にうまくいくと、Bravo!!の嵐です。お世辞を言わないイタリアの聴衆が歌手を育てているんだと思います。」

声の色を聴く

「イタリアのマエストロ()は、その人の声の色を聴きます。日本の先生の場合、何オクターブまで声のでるからこの役をやりなさい。と言いますが、イタリアのマエストロは、その人の声の色を聴き、その色でオペラのこの役の性格にあっているという風に決めていくんです。」

オペラ

「オペラ初日の観客は、イタリア人のいわゆるハイソな方々が多く、連続して、つづりのようなチケットを買っているようです。予約でチケットを買われる方が大勢いるので、イタリアに住んでいても、ふらっと行ってチケットを取ることなどできません。チケット代は、日本と変わらず高いですが、学生たち、お金のない人たちのために天上座敷が設けられています。私は、その席を愛用していました(笑)」

マエストロ...「師」「名人」の意。指揮者などに対する敬称。



飛行機の中からイタリア

「もうすぐイタリアに到着となると、イタリア人は喜んで飛行機の中で歌いはじめるんです。日本では考えられませんよね。初めてイタリアに行った時、飛行機の中から、ああイタリアだなと思いました。」

おいしい素材

「イタリア人は素材を大切にします。調理によって素材そのものの味を殺すことはないんです。だから、その素材の味がストレートに伝わってきます。この食生活と歌は通じていると思うんです。人の声というものも、とてもストレートです。イタリアのマエストロは、歌手の持っている声の色を素直に響かせる事が、とても上手なような気がします。」

1枚の大きな絵

「石の階段を1歩1歩上っていき、高い所から赤い屋根のしゃれた建物を見渡すだけで、自然とメロディーが浮かんできます。本当に美しい街並みです。どこをきりとっても美しい場所がないのです。街全体が1枚の大きな絵のように思います。数々のオペラの傑作が生まれたのが分かるような気がします。」

.....

五十嵐さん、ありがとうございました。楽しいお話とともに、五十嵐さんのお店のケーキがイタリアの薫りを運んでくれて、インタビューが終わったとき、すっかりイタリア旅行に行った気分でした。Bravo!!でした。(M)

今、この歌手が旬!

ソプラノ 緑川まりさん

先日、新国立劇場で上演されたオペラ『サロメ』に出演された時は、大好評で拍手が鳴り止まなかったそうです。その素晴らしい声をリリックで聴くことができる、この機会をお見逃しなく!



指揮 / 現田茂夫



ソプラノ / 緑川まり

東京フィルハーモニー交響楽団 グランドオペラの世界

5月30日(火)午後7時開演 リリック・コンサートホール

ヴェルディ / 『シチリア島の夕べの祈り』序曲
『リゴレット』『運命の力』『ドン・カルロ』『仮面舞踏会』より
プッチーニ / 『マノン・レスコー』『トスカ』より

A席5,000円 / B席4,000円 / 学生席3,000円
(当日各500円増)
ローソンチケットLコード: 36937
チケット発売中



テノール / 福井敬



バリトン / 小森輝彦

Interview

リリック・アソシエイト・アンサンブル(SAWA QUARTET)定期演奏会では、NHK交響楽団首席オーボエ奏者の茂木大輔さんがゲスト出演します。オーボエだけでなく、指揮者としても、文筆家としても大活躍の茂木さんにインタビューしました。



茂木大輔

Q. オーボエを始めたきっかけは？

高校時代にクラリネットを始めたのですが、黒くて太いのが嫌でオーボエにかえました。ソロを演奏する部分が多く、歌う楽器であるところが魅力です。

Q. 「弦楽カルテット+オーボエ」 この組み合わせの魅力は？

オーボエのための作品は、ピアノと、あるいはオーケストラとの組み合わせが圧倒的に多いです。ピアノの場合、音自体が硬く、柔らかなオーボエの音とは少し性質が違いますし、オーケストラは音量が大きいので、オーボエの音が消されないように気を使います。弦楽四重奏は両者の弱点を補い、響きは柔らかく、音の大きさもちょうど良く、オーボエの特性を生かしながら気持ちよく歌えます。

Q. SAWA QUARTETとの共演は？

今年3月、モーツァルトのオーボエ四重奏曲で初めて一緒に演奏し、今回は2回目の共演です。とても楽しかったです。SAWA QUARTETの音楽は、「これぞ！弦楽四重奏!!」という響きを持っています。また、演奏上、自由に遊ばせてくれて、メンバーのみなさんの懐の深さを感じました。

Q. モーツァルトのオーボエ四重奏曲のききどころは？

当時のオーボエの名手、フリードリヒ・ラムのために書かれたので、卓越した技巧が要求され、非常に難しい曲です。音を出すのも困難な高いファの音も出てきます。この高音がひとつの聴き所。そして第2楽章のアダージオ。37小節のとても短いものですが、とっても深刻で、はたまた美しい。ぜひ聴いてもらいたいです。

Q. ガーシュイン「パリのアメリカ人」のききどころは？

オリジナルはオーケストラ曲ですが、オーケストラの演奏ではきこえなかった音が、弦楽版では逆にきこえてきます。トランペットで奏でるブルースの部分などをオーボエが代わって演奏するので、その音色も楽しんでもらいたいです。

とても気さくな茂木さん、その他にも話は尽きない様子でした。オーボエと弦楽アンサンブルの妙味を、ぜひみなさん“生”で味わってみてください。 (あ)

リリック・アソシエイト・アンサンブル (SAWA QUARTET) 定期演奏会 木管の温もり シルクの弦

6月3日(土) 午後7時開演
リリック・コンサートホール

ゲスト：茂木大輔(オーボエ)
曲目：モーツァルト/オーボエ四重奏曲 へ長調
ベートーヴェン/弦楽四重奏曲 へ短調「セリオソ」
ガーシュイン/パリのアメリカ人
ドヴォルザーク/弦楽四重奏曲 へ長調「アメリカ」

全席自由 一般3,000円 学生1,500円(当日各500円増)
ローソンチケット Lコード：37257
チケット発売中

連載

長岡市芸術文化振興財団がめざすもの

その2 財団のお財布事情

長岡市芸術文化振興財団についてお知らせする連載の2回目。今回は、財団の予算についてです。財団の予算は、大きく分けて次の3つの項目に分けられます。
・リリックホールと市立劇場の2つの施設を管理・運営していくための予算
・財団を運営していくための予算
・主催事業を行うための予算
それぞれの予算と主な支出内容は右のとおりです。

リリックホールと市立劇場は長岡市の持ち物で、財団は長岡市から必要な額の委託料をもらって管理をしています。右の数字でわかるように、2つの建物を維持・管理するにはとても大きなお金が必要になります。市民のみなさんがスタジオで練習したり、ホールで発表会をするときには、会場使用料をいただいておりますが、できるだけ低料金で済むように料金が設定されています。それでも、文化団体の方からは料金を下げて欲しいという声がありますが、あまり市の財政の負担にならないようバランスを考えた料金なので、ご理解いただきたいと思っております。そしてこれからも大いに利用してください。

財団の主催事業は、長岡市からの補助金と、入場料収入(チケットの売り上げ)やワークショップなどの参加料、企業からの広告料、(財)地域創造や芸術文化振興基金(地域の文化活動に助成を行う公的機関)などからの補助金をもって、様々な事業を行っています。これについても、長岡市からの補助金のおかげでチケット料金はかなりお得な料金になっています。例えば、リリックで昨年行った「トレヴァー・ピノックと仲間たち」という室内楽コンサートのチケットは3,000円でしたが、同じ内容のものを聴くのに東京では8,000円という所もありました。これだけの補助金を市からいただいているのですから、財団としては、自信を持ってお勧めできる内容の事業を展開していかなければと考えています。

次回 財団のお仕事 続く (よ)

ご質問をお寄せください。
『リリック通信』紙面でお答えします。



施設管理費 273,308千円 (うち市からの委託料266,645千円)
・電気・水道・ガス料金
・コンピュータシステム管理費
・清掃委託費
・舞台操作委託費 など

財団管理費 35,983千円 (全額市からの補助金)
・財団職員の給料
・インターネットホームページの管理 など

主催事業費 90,197千円 (うち市からの補助金60,000千円)
・アーティストへの出演料・指導料・旅費
・バレエや演劇の舞台装置費
・ポスターやパンフレットの印刷経費 など

(平成12年度予算)

今月のハイビジョン放送

リリック・情報ラウンジでご覧いただけるハイビジョン放送をご紹介します。5月は次の番組を放映しますので、ご自由にご覧ください。

18日(木)13:00~15:00
ゴスペル・イン・ザ・ナイト
出演：ドリス・トロイ
ニューヨーク・リーチ・アンサンブル

27日(土)12:00~14:30
現代演劇への招待
「千鳥 ~幕ある如く無き如く~」
出演：児玉泰次、大塚道子、ほか
(劇団俳優座創立55周年記念公演)

リリックホールの公演 5月

5月の休館日は5月8日(月)です

日	催し物名・出演者・内容	公演時間	会場	入場料など	主催・お問い合わせ先	お知らせ
6(土)	音楽同好会クラヴィエル演奏会	18:15～21:00	リリックホール	全席自由 入場無料	音楽同好会クラヴィエル 0258-37-2498	
7(日)	新潟県民謡協会第五回新舞踊大会	13:00～15:30	シアター	全席自由 1,000円	新潟県民謡協会 025-244-9988	
13(土)	小山恵ピアノ教室発表会	13:00～16:20	リリックホール	全席自由 入場無料	小山恵 0258-27-1212	
13(土)	「アイ・ラブ・ユー」上映会 出演：忍足亜希子 監督：大澤豊、米内山明宏 主題歌：稲垣潤一 ろう者と聴者のスタッフ、キャストで共同制作した笑いと涙の感動作品 (字幕スーパー付、作品時間1時間51分) 上映後米内山監督の舞台挨拶有り、アシストホーン無料貸出有り。	10:30～12:21 12:50～14:41 15:00～16:51 17:10～18:01 19:30～21:30	シアター	全席自由一般1,200円 中学生以下 800円 障害・療育手帳持参 高校生以上 800円 中学生以下 500円	ゲ・フイ/市民映画館をつくる会 33-1231(月・木・金の夜) 32-4500(商工会議所/平日昼) 28-3364(ゲ・フイ/脇屋)	当日券 一般300円増 他 200円増 満席の場合、 販売しません 当日券100円増
14(日)	ザ・ウインド・アンサンブル第13回定期演奏会 出演：指揮/近藤久敦、独奏/佛坂咲千生(Tp) 曲目：バレエ組曲「三角帽子」より、キャンディード組曲 ほか	14:00～16:00	リリックホール	全席自由 中学生以上 700円	ザ・ウインド・アンサンブル 0258-35-6729(福富)	
14(日)	ひまわりの会発表会	13:00～17:30	シアター	全席自由 入場無料	ひまわりの会 0258-83-3376(久保田)	
25(木)	第4173回QCサークル大会 発表会社：田宮病院、ジェティシイエムケイ(株) アドテックエンジニアリング(株)、(株)原信を含め10社	9:20～16:50	シアター	全席自由 6,000円	QCサークル北陸支部 新潟地区(西脇) 0258-83-5490	
27(土)	サイ・イエンガン&内山信吾ジョイントコンサート 出演：サイ・イエンガン(ヴァラ)、内山信吾(ピアノ)、相庭尚子(ピアノ) 曲目：世界の歌曲、オペラ「椿姫」「ルチア」より重唱、アリア ほか	19:00～21:00	リリックホール	全席自由 3,500円	ラ・ヴォーチェ 0258-34-3322(新潟/ジソ内)	リリックホール 当日券500円増 終演バスあり
27(土)	にいがたまちづくり学会ミレニアム・シンポジウム! 講演：NPO研修・情報センター代表 世古一穂 パネリスト：にいがたNPOネットワークプロジェクト浅野ゆう子 他3名 熱唱オールスター歌の祭典	13:15～16:30	シアター	全席自由 入場無料	にいがたまちづくり学会 事務局(担当：田中) 025-284-3434	
28(日)	東京フィルハーモニー交響楽団グランドオペラの世界 出演：現田茂夫(指揮)、緑川まり(ヴァラ)、福井敬(ピアノ)、小森輝彦(ピアノ) 曲目：グッチェ「トスカ」より 歌に生き、恋に生き、星は光りぬ～終幕 「ルチア」「リレット」「運命の力」「ドン・カルロス」より ほか	13:00～16:30	シアター	全席自由 1,000円	長岡市歌謡愛好者連盟 0258-27-7796(中西)	当日券200円増
30(火)	ながあか市民大学公開文化講演会 講師：西丸震哉(食生態学研究所長) 演題：41歳寿命説のわかりやすい解説	19:00～21:00	リリックホール	全席指定 A席 5,000円 B席 4,000円 学生席 3,000円	長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7711(リリックホール)	リリックホール 市立劇場 終演バスあり 託児室あり
30(火)	ながあか市民大学公開文化講演会 講師：西丸震哉(食生態学研究所長) 演題：41歳寿命説のわかりやすい解説	18:30～20:00	シアター	全席指定 入場無料 聴講券希望者は、 往復はがきで申込み	長岡市中央公民館 0258-32-0437	

4月20日現在

市立劇場の公演 5月

5月の休館日は5月15日(月)です

日	催し物名・出演者・内容	公演時間	会場	入場料など	主催・お問い合わせ先	お知らせ
3(祝)	平成12年度長岡市成人式 式典 記念演奏：長生保育園児童会	11:00～11:40	大ホール	対象：昭和54年4月2日 ～昭和55年4月1日まで に生まれた方 入場無料	長岡市教育委員会 青少年育成課育成係 0258-32-0581	
5(祝)	宮内中学校吹奏学部 子供の日ファミリーコンサート 子供の日に送る楽しいプログラムを用意しました。 曲目：ドラえもん、宇宙戦艦ヤマト、星条旗よ永遠なれ ほか	14:00～15:30	大ホール	入場無料	長岡市立宮内中学校 0258-32-3808(渡辺)	
9(火)	演劇集団「円」公演「から騒ぎ」 色あてやかな大和錦の衣をまとうて今よみがえるシェイクスピア	9日18:45～21:15 10日18:15～20:45	大ホール	月会費 2,500円 入会金 2,500円	長岡市民劇場 0258-35-9538	終演バスあり 託児室あり
10(水)	出演：松本留美、中谷昇 ほか、原作：W・シェイクスピア				(12時～19時受付)	
24(水)	愛、羽ばたく夢未来! 草原に薫るそよ風のように、真っ青な空と広いモンゴルが生んだ “草原の歌姫”オユンナコンサート	18:30～20:30	大ホール	全席自由：4,300円	MIN・ON長岡 0258-35-1571	
28(日)	動物愛護・福祉チャリティ大会	9:00～16:15	大ホール	全席自由：3,000円	民謡北山会 0258-27-0745	

4月20日現在

公演の詳細については、主催者へお問い合わせください。予定が変更になる可能性もあります。託児室のご利用を希望される方は、事前に主催者へご連絡ください。

入場料は前売りのお値段です。当日券については主催者へお問い合わせください。(当財団自主事業の当日券は500円増となります。)

お知らせ欄の印は、リリックホールまたは市立劇場でチケットをお取り扱いしている公演です。その他のプレイガイドについては、主催者へお問い合わせください。

施設使用申込開始日のご案内

平成12年 6月 1日(木)午前9時
までに、各事務室へおいで下さい。

リリックホール

第1～10スタジオ 平成12年 9月分

コンサートホール・シアター 平成13年 6月分

長岡市立劇場

大・小ホール 平成13年 6月分

大・中・小会議室 平成13年 6月分

施設の保守点検・自主事業などご利用できない日もございます。

詳しくは各事務室へお問い合わせ下さい。

募
集
中
!!詳しくはリリックホールへ
お問い合わせください。

三善晃プロデュース「響き合うピアノ」

出演ピアニスト募集

リリックホールのオープンを記念して毎年開催しているピアノ演奏会「響き合うピアノ」に、出演していただくピアニストを募集します。

オーディション：7月20日(祝)

公開レッスン：10月8日(日)

公演：10月29日(日)

オーディション合格者は、三善晃氏のレッスンが受けられます。

バレエ「白鳥の湖」出演者募集

グランドバレエの名作「白鳥の湖」全幕を上演します。オデットとオディール役に下村由理恵、ジークフリートに西島千博、東京フィルハーモニー交響楽団の演奏による本格的なバレエ公演です。この公演に、群舞で出演する方を募集します。

オーディション：6月17日(土)

公演：12月9日(土)

速報!

EVENT

年間 2000年5月～2001年3月 催し物ガイド GUIDE

これから千秋が原は花盛りの季節を迎えます。ぜひ遊びに来てね。さて、平成12年度の(財)長岡市芸術文化振興財団の主催公演をご紹介します。(内容などは変更になる場合があります)

リリック野外劇 『じゃじゃ馬ならし』

原作/W.シェイクスピア 構成・演出/安田雅弘
市民参加による演劇公演を製作・上演します。
7月21日(金)～23日(日)3公演
リリック・野外ポケットステージ
出演者募集中

毬谷友子ひとり芝居 『弥々』

良寛の初恋の女性・弥々の生涯を
女優毬谷友子が熱演します。
10月7日(土) リリック・シアター

リリック演劇祭

シアターゴーイング2000

今年も県内の劇団が集結。演劇三昧の4日間です。
11月2日(木)～5日(日) リリック・シアターほか

青年団公演 『東京ノート』

作・演出/平田オリザ
新しいスタイルの演劇で高い評価を得ている劇団「青年団」の代表作。第39回岸田戯曲賞受賞作品。
11月25日(土)・26日(日) リリック・シアター

能・狂言公演

2月12日(月) リリック・シアター
能/櫻間金記
狂言/野村万作、野村萬斎
10月4日(水) 能・狂言ワークショップ

リリック・アソシエイト・アンサンブル (SAWA QUARTET)定期演奏会

6月3日(土) リリック・コンサートホール
詳しくは2面をご覧ください。

NHK交響楽団演奏会

7月4日(火) 市立劇場
指揮/マティアス・パーメルト
ピアノ/中野翔太
曲目/リスト:ピアノ協奏曲第1番 変ホ長調 ほか
特別協賛:北越銀行

神秘と幻視の音宇宙

オンド・マルトノの世界

どこか懐かしく、不思議な響きを持つ楽器オンド・マルトノ。ハラダ・タカシ(オンド・マルトノ) 須川展也(サクソフォン) ほか豪華メンバーでお贈りします。
9月29日(金) リリック・コンサートホール

バンベルク・カルテット 演奏会

バンベルク交響楽団のメンバーからなる弦楽四重奏団
がやってきます。
10月21日(土) リリック・コンサートホール

三善晃プロデュース公演 響き合うピアノ

オーディションで選ばれた若手ピアニストが、三善晃氏(作曲家・リリックホール芸術顧問)の指導を受けて成果発表公演を行います。
10月29日(日) リリック・コンサートホール
出演者募集中

ジュニア・リリック・コンサート

音楽を学んでいる小学生から大学生が、日頃の練習の成果を存分に聴かせてくれます。
12月23日(土) リリック・コンサートホール

第4回長岡国際

ふゆのたびフェスティバル

一流演奏家によるリサイタルのほか、マスタークラス&受講生リサイタルなどを行います。
2000年3月 リリック・コンサートホール
ロジャー・ヴィニョールズ(ピアノ)ほか

バレエ 『白鳥の湖』

本格的なバレエ公演を長岡で製作・上演します。
12月9日(土) 市立劇場
出演者募集中

ballet

楽器の動物園

リリックホールが芸術をキーワードとするテーマパークに变身。たくさんのアトラクションをお楽しみください。
8月19日(土)・20日(日) リリックホール全館

爆笑寄席

林家木久蔵師匠、ナポレオンズが登場。
大爆笑の2時間です。
11月29日(水) 市立劇場

ポピュラー

NHK公開番組 『のど自慢』

あの人気番組が長岡にやってきます。
お見逃しなく!
11月5日(日) 市立劇場

お詫び
リリックホールでの開催を予定していました「パッハ・コレギウム・ジャパン公演」は、都合により開催中止となりました。

募集!

リリック友の会 会員募集中

長岡少年少女合唱団 団員募集中

リリックサロン 出演者募集中

アンサンブル講習会

SAWA QUARTETの丁寧な指導のもと、弦楽アンサンブルの楽しさを体験してみませんか?
6月～1月14日(日)

コンテンポラリー・ダンス ワークショップ

自分の身体と向き合ってみませんか?
指導/増子浩介(現代舞踊家)
6月13日(火)～15日(木)

シェイクスピア演劇ワークショップ

高校生を対象に、シェイクスピア劇を英語で勉強し、発表会を行います。
8月～12月

俳優養成プログラム

リリックホールを中心に活動する俳優集団の育成を目指します。
10月～1月13日(土)・14日(日)

music

workshop